

万博を契機としたオープンファクトリー情報発信業務委託に係る審査基準

審査項目		審査基準	配点
業務遂行能力	(1) 業務理解度	本業務の目的、趣旨を十分理解した提案を行っているか。	5
	(2) 業務実績	同様の業務を実施した実績があり、本業務成果を期待できるか。	5
	(3) 実施手順	業務のスケジュール、手順は適切であるか。 特に8月の中間報告、10月の納品に遅れないよう、取材やデザイン業務に関して、適切なスケジュールが組まれているかどうか。	5
	(4) 実施体制	業務内容を実現するための適正な実施体制が具体的に示されているか	5
企画提案内容	(1) 誘客用冊子の作成	・冊子全体のページ構成について、仕様書6(1)の必須事項を踏まえつつ、観光客向けに作成することを念頭に、わかりやすさが考慮された適切な提案がされているか。 ・製本の仕様について、観光客向けに作成することを念頭に、わかりやすさが考慮された適切な提案がされているか。 ・冊子の部数について、3000冊を最低部数として、可能な限り多くの部数が提案されているか。	15
	(2) オープンファクトリーの魅力紹介記事の作成	・インタビュー記事の取材候補、取材事項について、オープンファクトリーの魅力を伝える提案がされているか。 ・オープンファクトリーの紹介記事の構成について、オープンファクトリーの魅力を伝える提案がされているか。	15
	(3) オープンファクトリーマップ掲載情報の作成	・マップに掲載されている基本情報に新たに追加する事項について、オープンファクトリー実施企業への訪問を動機づける情報の掲載など、適切な提案がされているか。 ・情報収集の方法について、メール、電話、アンケート調査等の適切な方法が提案されているか。	15
	(4) オープンファクトリー企業を含む県内周遊ルートの作成	・周遊ルートについて奈良県内の産業と観光をつなげるようなテーマを設定されているか。 ・周遊ルートに含まれる企業や周遊スポット等への取材について、現地の担当者に直接ヒアリングを行うなど、適切な取材方法が提案されているか。 ・周遊ルートについて、5ルートを最低ルート数として、可能な限り多くのルート数が提案されているか。	25
経費	経費見積	経費は妥当な金額になっているか。	10
		合計	100

○提案者が2者以上ある場合は、各審査員による合計点が、満点の6割以上の者のうち最も高い点を獲得した者を契約候補者として選定する。

○提案者が1者の場合は、各審査員による合計点が、満点の6割以上で、かつ審査員の合議により認められた者を契約候補者として選定する。

○原則として各項目5段階評価とする。（ただし、業務実績、経費見積を除く。）10点、15点、25点の配点箇所は、それぞれ5段階評価×2、×3、×5と計算する。

（5 非常に優れている 4 優れている 3 普通 2 劣っている 1 非常に劣っている）

○経費見積は予定価格に対する見積金額の割合で審査を行う。

例：6点（98%＜見積金額≤100%） 7点（96%＜見積金額≤98%） 8点（94%＜見積金額≤96%）
9点（92%＜見積金額≤94%）10点（見積金額≤92%）

○業務実績は、過去5年（令和2年4月1日から令和7年3月31日）までに完了した、国、地方公共団体（公社・企業局等）から受注した同種・同規模の業務の元請実績を評価する。（1件：1点、2件：2点、3件：3点、4件：4点、5件以上：5点）

○見積価格が委託上限額を上回るものは失格とする。